

## 別紙 1 (報告様式)

### 農林漁業現地事例情報「食料自給率向上に資する取組事例」

行動計画の項目に基づいた分類：ウ 地産地消の推進の取組

**取組名**：「オホーツク紋別ホワイトカレー」の開発で地産地消の推進  
**取組主体**：紋別ご当地グルメ開発推進協議会 (北海道・紋別市)

#### 1 取組の背景

平成18年、北海道の観光情報誌編集長より、地場産農産物を利用したご当地メニューが地域観光振興につながる、との助言を受け、紋別市内の調理師会を中心に協議を重ねた結果、メニューは地元産のホタテと牛乳を使ったホワイトカレーに決定した。

同取組に賛同する飲食店と観光関係者により19年5月「紋別ご当地グルメ開発推進協議会」が設立された。

その後、19年7月18日に各種メディアを集め「オホーツク紋別ホワイトカレー発表会」を実施し、同月20日から市内の飲食店8店でオホーツク紋別ホワイトカレーの提供を始めた。

#### 2 取組の具体的内容

地場産食材にこだわり、紋別産のホタテ、オホーツク産の牛乳やはまなす等を使用している。

同協議会では、ホワイトカレーの定義とルールを以下のとおり決めている。

- ・名前は「オホーツク紋別ホワイトカレー」とすること。
- ・流氷のまち、漁業のまち、農業・酪農のまち「オホーツク紋別」をイメージしたホワイトカレーを提供すること。
- ・オホーツク紋別産のホタテとオホーツク産の牛乳を使うこと。
- ・なるべく旬の食材を使うこと。
- ・提供スタイルは、道産米の白いご飯の上に具材をのせ、ルーは別に添えること。
- ・ガリンコ号Ⅱ（紋別市の観光用流氷砕氷船）をイメージした食材を使うこと。
- ・円形皿で提供すること。
- ・お好みで利用できるマイルドソース（はまなすチャツネ）をつけること。
- ・ガリンコ号Ⅱ、ホタテ、とっかり（アザラシのキャラクター）をプリントした共通のスプーン袋をつけること。
- ・1,000円以下で提供すること。

パンフレットやスプーン袋は、同協議会が一括発注している。

同市観光課では紋別のグルメ祭り等、イベントを通じ宣伝活動を展開し、道内をはじめ、道外や国外にもPRをしている。

### 3 取組の具体的効果

ホワイトカレーの提供数は10か月間で1万食を突破しており、地域経済への貢献と観光振興にも役立っている。

観光情報誌、新聞などマスコミやインターネットで取り上げられ、知名度の向上が図られている。

### 4 今後の展開方向

現在、8店舗で提供されているが、店舗数の拡大とともに広告戦略を推進し、更なる知名度向上につなげる。

20年9月に札幌市大通公園で開催される「さっぽろオータムフェスト2008」に参加を検討している。

10月のグルメ祭りで、ホワイトカレーの提供を予定している。

### 5 取組に係る問題点と解決策

特になし。

#### 画像



ドライブイン オアシス



トランキール



ホテルオホーツクパレス



紋別プリンスホテル



メロディー



蔵



道の駅

【情報収集官署】北海道農政事務所 遠軽統計・情報センター

連絡先：0158-42-2719